



平成26年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月11日

上場会社名 株式会社 大 和 上場取引所 東
 コード番号 8247 URL <http://www.daiwa-dp.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 宮 二郎
 問合せ先責任者 (役職名) 経営戦略本部 財務統括室長 (氏名) 安田 和彦 TEL (076)220-1100
 四半期報告書提出予定日 平成25年7月11日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第1四半期の連結業績(平成25年3月1日～平成25年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
26年2月期第1四半期	12,258 △0.6	187 24.0	141 3.6	91 -
25年2月期第1四半期	12,332 △2.3	151 -	136 622.8	5 -

(注) 包括利益 26年2月期第1四半期 355百万円 (-%) 25年2月期第1四半期 △194百万円 (-%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第1四半期	3.27	-
25年2月期第1四半期	0.20	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年2月期第1四半期	43,810	5,949	13.6	211.74
25年2月期	43,410	5,594	12.9	199.10

(参考) 自己資本 26年2月期第1四半期 5,949百万円 25年2月期 5,594百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	-	0.00	-	0.00	0.00
26年2月期	-				
26年2月期(予想)		0.00	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年2月期の連結業績予想(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
第2四半期(累計)	24,600 △0.1	100 15.2	120 15.8	50 -	1.78
通 期	50,800 △0.1	600 4.7	550 2.9	300 -	10.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー 社（社名）、除外 ー 社（社名）
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有
（注）詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |
- (4) 発行済株式数（普通株式）
- | | | | | |
|---------------------|----------|-------------|--------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 26年2月期1Q | 30,017,000株 | 25年2月期 | 30,017,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 26年2月期1Q | 1,919,494株 | 25年2月期 | 1,918,591株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 26年2月期1Q | 28,097,957株 | 25年2月期 | 28,100,879株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外ではありますが、平成25年7月11日時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、【添付資料】2ページ「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

※金額単位の変更について

当社の四半期連結財務諸表に掲記される科目の金額については、従来百万円単位で記載しておりましたが、当第1四半期連結会計期間より千円単位で記載することに変更いたしました。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. (参考)個別業績の概要	9
(1) 平成26年2月期第1四半期の個別業績	9
(2) 平成26年2月期の個別業績予想	9
(3) 個別店別・商品別売上高	10

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(3~5月)のわが国は、景気回復基調で推移いたしました。先行き不透明感も漂う状況でありました。

百貨店業界におきましては、大都市圏での売上高は前年を上回りましたが、地方圏におきましてはマイナス幅が縮小するにとどまりました。

このような環境の中、当社企業グループといたしましては、主力の百貨店業におきまして、お客様満足の実現に向け、「ライフスタイル・ソリューション型百貨店」づくりを目指した取り組みを引き続き進めて参りました。

営業面では、香林坊店におきましては、一昨年秋からの4段階に亘る全館改装の締めくくりとなる紳士フロアを3月にリニューアルオープンし、先に実施した各フロアとの相乗効果を追求し、幅広い顧客層の取り込みに努めて参りました。

また、富山店におきましては、品揃えの充実を図り魅力向上に取り組むとともに、黒部・上市サテライトショップを見直し、デイリー性と利便性を備えた新たなショップ展開へと刷新し、地域顧客のご要望にお応え出来るよう努めて参りました。

高岡店では、地域に密着した営業活動にきめ細かく努め、収益体質の一層の改善を図って参りました。

加えて、全店におきまして、固定客基盤の拡大に向け、ダイワプライマリーカード会員の獲得に全社挙げて取り組んで参りました。

こうした取り組みと併せ、利益効率視点から店舗営業の改善改革を進め、売上総利益率の向上に繋ぐとともに、経費面におきましても、LED化の推進等きめ細かいコスト削減策を実施し、利益確保に努めて参りました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の連結業績は、

・売上高	1 2 2 億 5 千 8 百万円	(対前年同四半期増減率	△ 0. 6 %)
・営業利益	1 億 8 千 7 百万円	(対前年同四半期増減率	2 4. 0 %)
・経常利益	1 億 4 千 1 百万円	(対前年同四半期増減率	3. 6 %)
・四半期純利益	9 千 1 百万円	(-)	

となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、438億1千万円となり、前連結会計年度末に比べ3億9千9百万円増加しました。これは、保有する上場株式の時価評価に伴う含み益の増加により、投資有価証券が増加したことによるものであります。

負債については、378億6千万円となり、前連結会計年度末に比べ4千4百万円増加しました。これは、借入金の約定に基づく返済により減少した一方で、支払手形及び買掛金が増加したことによるものであります。

純資産については、59億4千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億5千4百万円増加しました。保有する上場株式の時価評価に伴う含み益が増加したことにより、その他有価証券評価差額金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績につきましては、概ね予想通りに推移しております。現時点におきましては平成25年4月12日付「平成25年2月期決算短信」において発表いたしました業績予想を据え置いております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第1四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

② 棚卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算出する方法によっております。

③ 繰延税金資産の回収可能性の判断

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等に著しい変化が生じておらず、かつ、一時差異等の発生状況に大幅な変動がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予想やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,140,595	3,304,521
受取手形及び売掛金	2,130,831	2,051,980
商品及び製品	3,192,321	3,239,940
仕掛品	10,400	10,631
原材料及び貯蔵品	84,848	81,437
繰延税金資産	46,043	45,675
その他	429,750	472,882
貸倒引当金	△47,357	△43,335
流動資産合計	8,987,433	9,163,732
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	40,864,047	40,872,321
減価償却累計額及び減損損失累計額	△27,189,108	△27,361,159
建物及び構築物(純額)	13,674,939	13,511,162
機械装置及び運搬具	615,931	617,055
減価償却累計額及び減損損失累計額	△555,239	△559,872
機械装置及び運搬具(純額)	60,692	57,183
土地	9,880,885	9,880,885
その他	1,293,633	1,314,385
減価償却累計額及び減損損失累計額	△872,685	△893,959
その他(純額)	420,948	420,425
有形固定資産合計	24,037,465	23,869,656
無形固定資産		
施設利用権	7,134	7,134
ソフトウェア	157,751	147,746
無形固定資産合計	164,886	154,881
投資その他の資産		
投資有価証券	2,608,902	3,016,726
差入保証金	7,445,216	7,444,739
繰延税金資産	61,371	57,838
その他	104,921	102,582
投資その他の資産合計	10,220,412	10,621,886
固定資産合計	34,422,763	34,646,424
資産合計	43,410,197	43,810,157

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,073,299	3,418,085
短期借入金	12,023,810	11,877,490
1年内返済予定の長期借入金	1,831,045	1,831,807
未払法人税等	50,706	27,329
商品券	6,682,504	6,762,080
預り金	4,060,777	3,706,299
賞与引当金	89,080	128,163
商品券等回収損失引当金	688,850	694,797
ポイント引当金	134,499	148,127
その他	889,453	906,659
流動負債合計	29,524,026	29,500,839
固定負債		
長期借入金	5,072,215	5,001,896
繰延税金負債	850,928	991,994
再評価に係る繰延税金負債	362,980	362,980
退職給付引当金	1,553,283	1,575,090
資産除去債務	192,398	193,457
環境対策引当金	9,900	9,900
その他	250,038	224,594
固定負債合計	8,291,744	8,359,913
負債合計	37,815,770	37,860,753
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,462,700	3,462,700
資本剰余金	1,151,981	1,151,981
利益剰余金	357,893	449,644
自己株式	△588,946	△589,041
株主資本合計	4,383,628	4,475,284
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	349,149	612,470
土地再評価差額金	861,648	861,648
その他の包括利益累計額合計	1,210,798	1,474,119
純資産合計	5,594,426	5,949,404
負債純資産合計	43,410,197	43,810,157

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)
売上高	12,332,134	12,258,070
売上原価	9,458,350	9,291,771
売上総利益	2,873,784	2,966,299
販売費及び一般管理費	2,722,745	2,778,980
営業利益	151,038	187,318
営業外収益		
受取利息	281	438
受取配当金	4,753	7,068
長期未回収商品券	116,117	132,105
固定資産受贈益	60,168	—
その他	112,063	48,934
営業外収益合計	293,383	188,546
営業外費用		
支払利息	87,071	77,000
商品券等回収損失引当金繰入額	152,325	112,159
その他	68,866	45,605
営業外費用合計	308,263	234,765
経常利益	136,158	141,099
特別利益		
特別利益合計	—	—
特別損失		
固定資産除却損	84,785	27,158
減損損失	40,273	—
その他	1,306	—
特別損失合計	126,365	27,158
税金等調整前四半期純利益	9,792	113,940
法人税、住民税及び事業税	4,112	21,724
法人税等調整額	157	465
法人税等合計	4,270	22,189
少数株主損益調整前四半期純利益	5,522	91,750
四半期純利益	5,522	91,750

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,522	91,750
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△200,361	263,320
その他の包括利益合計	△200,361	263,320
四半期包括利益	△194,839	355,071
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△194,839	355,071
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. (参考) 個別業績の概要

- ・個別業績の概要は法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(1) 平成26年2月期第1四半期の個別業績(平成25年3月1日～平成25年5月31日)

【個別経営成績】 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第1四半期	11,582	△0.7	190	53.2	106	5.3	84	190.2
25年2月期第1四半期	11,660	0.7	124	75.1	101	818.7	29	-

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第1四半期	3.01	-
25年2月期第1四半期	1.04	-

【個別財政状態】

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年2月期第1四半期	39,954	4,256	10.7	151.49
25年2月期	39,483	3,914	9.9	139.30

(参考) 自己資本 26年2月期第1四半期 4,256百万円 25年2月期 3,914百万円

(2) 平成26年2月期の個別業績予想(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	23,270	△0.1	250	4.2	150	1.9	70	0.5	2.49
通 期	47,900	△0.1	800	3.6	500	2.3	300	-	10.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(3) 個別店別・商品別売上高

【店別売上高】

(単位：百万円, %)

店 別	期 別	前第1四半期累計期間 〔自平成24年3月1日 至平成24年5月31日〕		当第1四半期累計期間 〔自平成25年3月1日 至平成25年5月31日〕		対前年同四半期	
		金 額	構成比	金 額	構成比	増減金額	増減率
香 林 坊 店		5,855	50.2	5,803	50.1	△51	△0.9
富 山 店		4,537	38.9	4,523	39.1	△14	△0.3
高 岡 店		1,267	10.9	1,255	10.8	△12	△1.0
合 計		11,660	100.0	11,582	100.0	△78	△0.7

【商品別売上高】

(単位：百万円, %)

商 品 別	期 別	前第1四半期累計期間 〔自平成24年3月1日 至平成24年5月31日〕		当第1四半期累計期間 〔自平成25年3月1日 至平成25年5月31日〕		対前年同四半期	
		金 額	構成比	金 額	構成比	増減金額	増減率
衣 料 品		4,780	41.0	4,693	40.5	△86	△1.8
身 回 品		1,680	14.4	1,709	14.8	28	1.7
雑 貨		1,336	11.5	1,309	11.3	△27	△2.1
家 庭 用 品		619	5.3	650	5.6	30	4.9
食 料 品		2,836	24.3	2,785	24.1	△50	△1.8
そ の 他		407	3.5	434	3.7	26	6.5
合 計		11,660	100.0	11,582	100.0	△78	△0.7